

三重県栽培漁業基本計画（案）に対する主なご意見と県の考え方

対応区分

反映：成案に意見や提案内容を反映させていただくもの。

反映済：意見や提案内容が既に反映されているもの。

参考にする：成案や今後の取組に意見や提案内容を参考にさせていただくもの。

反映または参考にさせていただくことが難しいもの。（県の考え方や、施策の取組方向等と異なるもの。事業主体が県以外のもの。法令などで規定されており、県として実施できないもの。）

その他（～に該当しないもの）

番号	該当項目	意見の概要	対応区分	意見に対する考え方
1	第3	<p>次期基本計画（案）において、ガザミ（ワタリガニ）の種苗生産が計画されていません。</p> <p>四日市市漁業協同組合は、種苗放流に加え、放卵ガザミの再放流を行うなど、ガザミの資源確保に努めています。</p> <p>漁業者の高齢化が進み、漁業者数の減少が避けられないなか、伊勢湾奥の漁業者にとって大きな収入源であるガザミの種苗生産が県内で行われず、種苗放流も困難となれば、より一層漁業者数の減少が顕著となるだけでなく、伊勢湾で漁獲されたワタリガニの食文化が途絶えることが懸念されます。</p> <p>ついては、次期基本計画においてもこれまでと同様、ガザミの種苗生産と種苗放流を継続していただきたい。</p>		<p>ガザミについては、「第3 水産動物の種類ごとの種苗の放流数量の目標」において、放流数量の目標を設定していませんが、「第6 水産動物の種苗の生産及び放流並びに水産動物の育成に関する技術の開発に関する事項」において、課題として、種苗量産技術の向上、放流適地及び放流手法の検討、放流効果の調査を設定しています。</p> <p>また、ガザミの技術開発水準については、量産技術開発期であるBとしており、（公財）三重県水産振興事業団が安定した種苗供給に向け、これまでと同様に、種苗量産技術の向上に取り組むこととしています。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>